

フォレストニュース

植林が地球を救う

平成30年(2018)11月10日

No. 131

発行 高津啓洋

東京に「いのちの森」を!



宮脇昭先生の新刊書

宮脇昭先生は、御年90歳! 世界的な植物生態学者の先生の新刊です。

当会の顧問をされている宮脇昭先生が9月26日に、「東京に『いのちの森』を!」(藤原書店)の本を出版されました。

生涯4000万本の木を植え、植樹の神様と言われ、「宮脇方式」の森づくりの実践で世界的に有名です。

2020年東京オリンピック目前! だろうじて緑を残す東京も、大行事と人間の集中によって自然環境は必ずダメージを受けます。

宮脇先生は千年先に残る本物の緑の都市づくりのために、

潜在自然植生の思想に根ざした“いのちの森”づくりに生涯を賭けていらっしゃいます。

宮脇先生、渾身の提言です。また対談も収録されています。

高津理事長が、9月に宮脇先生を訪ねた時、新刊が出たよと話され、次の本のゲラ刷りの校正をされておられ、にこやかに迎えて下さったそうです。



岩手県大槌町の森の防潮堤づくりで

2014/04/19

宮脇先生の簡単な経歴と主な著書も紹介したいと思います。

1928年岡山生まれ。理学博士 広島文理科大学生物学科卒 ドイツ国立植生図研究所研究員となる。横浜国立大学教授、国際生態学会会長などを経て、現在、横浜国立大学名誉教授 財団法人地球環境戦略研究機関国際生態学センター長 紫綬褒章、勳二等瑞宝章、ブループラネット賞(地球環境国際賞)などを受賞。世界各地で植樹を推進する現場主義の植物生態学者として、これまで国内外1700ヶ所以上で植樹指導し400万本以上の木を植えています。2015年に病気になられてからリハビリをされています。

先生の著書一部

- *「日本植生誌(全10巻)」至文堂
- *「植物と人間—生物社会のバランス—」NHKブックス
- *「緑環境と植生学—鎮守の森を地球の森に—」NTT出版
- *「明日を植える—地球にいのちの森を—」毎日新聞社
- *「次世代への伝言 自然の本



長野県・命を守る森づくりで

2011.08.15

- 質と人間の生き方を語る」地湧社
- *「三本の植樹から森は生まれる」祥伝社
- *「森の長城」が日本を救う!」河出書房新社
- *「瓦礫を生かす「森の防潮堤」が命を守る」学研新書

2019年カレンダー

植林が地球を救う

私達の手で豊かな自然を守ろう 2019 世界に広げよう植樹の輪

1							2							3							4						
Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat	Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat	Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat	Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat	Sun
		1	2	3	4	5	3	4	5	6	7	8	9	3	4	5	6	7	8	9	7	8	9	10	11	12	13
6	7	8	9	10	11	12	10	11	12	13	14	15	16	10	11	12	13	14	15	16	14	15	16	17	18	19	20
13	14	15	16	17	18	19	17	18	19	20	21	22	23	17	18	19	20	21	22	23	21	22	23	24	25	26	27
20	21	22	23	24	25	26	24	25	26	27	28			24	25	26	27	28	29	30	28	29	30				
27	28	29	30	31																							